

令和〇年 〇月 〇日

境港貿易振興会会長 様

申請者 所在地〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3

名称株式会社境港貿易振興会

代表者役職・氏名代表取締役社長 境港太郎

担当者所属氏名 〇〇〇課 境港花子  
電話 〇〇〇〇-▲▲-□□□□

印

押印

令和6年度境港利用企業助成金交付申請書兼請求書（実績報告書）

境港利用企業助成金の交付を受けたいので、境港利用企業助成事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請（報告）します。

1 申請の種類及び対象（※該当する項目の□にチェックを入れてください。）

- 種類： 境港新規利用企業助成事業       境港小口混載利用促進事業  
 境港利用拡大助成事業       中国向け貨物利用促進助成事業  
 コンテナ航路荷主陸送費助成事業       リーフアーコンテナ利用拡大助成事業

- 申請対象： 4～12月利用分       1～3月利用分  
 途中申請（ 上限額、 年度内利用終了）

2 振込先口座

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義（フリガナ）
ご記入願います				

※次項に続く

3 実績等

(1) 当該年度の境港利用実績及び今年度の見込

(注：実績確定月を○で囲み、以降は当該年度末までの見込み数字を記入してください。)

記入数値の単位別  TEU /  t /  m<sup>3</sup>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度見込
輸出			1			1	1		1		1	1	6
輸入													
合計			1			1	1		1		1	1	6
	4~12月計:								4	1~3月計:			2

TEU

上記うち、リーファーコンテナ利用												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度見込
4~12月計:									1~3月計:			

(2) 過去の境港利用実績

(注：境港新規利用企業助成事業及び境港小口混載利用促進事業の場合は、記入は不要です。)

(注：過去3か年度内に利用実績がない年度は、平均値の計算対象に含まないものとする。)

(注：利用実績の平均については、小数点以下は切り捨てて整数にするものとする。)

(注：利用実績については、港湾荷役業者等に確認させていただく場合があります。)

過去3か年度の 利用実績	_____年度（前年度）	TEU
	_____年度（前々年度）	TEU
	_____年度（前々々年度）	TEU
過去3か年度の利用実績の平均		TEU
※前年度の利用実績のうち、リーファーコンテナ利用実績		TEU

4 交付請求額 115,000 円 (①+②+③+④)

新規・利用拡大・小口 20,000 円 × 4 (TEU) t / m<sup>3</sup> ) = ① 80,000 円

【加算分】 中国向け貨物利用促進 5,000 円 × 3 TEU = ② 15,000 円

コンテナ航路荷主陸送費 5,000 円 × 4 TEU = ③ 20,000 円

リーフター (※前年度からの増加分) 20,000 円 × \_\_\_\_\_ TEU = ④ \_\_\_\_\_ 円

※次項に続く

5 貨物の詳細について

(1) 主な貨物の内容 品名をご記入ください

(2) 日本国内の発着地 鳥取市、大阪市

(3) 利用した通関業者 ご記入ください

(4) 貨物明細 (※交付請求対象貨物分のみ記入。枠が足りない場合は行を追加してください。)

	BL #	入出港日	数量	仕向(出)港	利用船社
1	ご記入 ください	2024.6.○	1TEU	青島	ご記入 ください
2		2024.9.○	1TEU	釜山	
3		2024.10.○	1TEU	青島	
4		2024.12.○	1TEU	青島	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
合計			4TEU		

※ (2) 「日本国内の発着地」は市町村名 (境港市、米子市、松江市等) をご記入ください。

※ (3) 「利用した通関業者」は (NX 境港海陸、上組、ミック等) をご記入ください。

※ (4) の貨物明細の欄について、「入出港日」は境港の入出港日、「数量」は数量単位 (TEU、t、m³)、「利用船社」は (高麗・興亜・長錦・南星・OOCL) をご記入ください。

※境港利用荷主・利用を決定した荷主が、BL 上に記載されていない場合は、記載された (輸出入等を代行した) 商社等と調整の上、別途貨物所有権移転届書を添付してください。請求はどちらか一者のみとなりますので事前に十分調整の上で申請してください。

7 添付書類 1. 船荷証券 (写し) 2. その他

8 他の補助金の活用の有無 (有・無)

※他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先 (補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先) を記載してください。

# 拡大の場合 記入例

令和〇年 〇月 〇日

境港貿易振興会会長 様

申請者 所在地〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 255-3  
名称株式会社境港貿易振興会  
代表者役職・氏名代表取締役社長 境港太郎  
担当者所属氏名 ○○○課 境港花子  
電話 ○○○○-▲▲-□□□□



令和6 年度境港利用企業助成金交付申請書兼請求書（実績報告書）

境港利用企業助成金の交付を受けたいので、境港利用企業助成事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請（報告）します。

1 申請の種類及び対象（※該当する項目の□にチェックを入れてください。）

- 種類： 境港新規利用企業助成事業       境港小口混載利用促進事業  
 境港利用拡大助成事業       中国向け貨物利用促進助成事業  
 コンテナ航路荷主陸送費助成事業       リーフアーコンテナ利用拡大助成事業
- 申請対象： 4～12月利用分     1～3月利用分  
 途中申請（ 上限額、 年度内利用終了）

2 振込先口座

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義（フリガナ）
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; display: inline-block;">ご記入願います</div>				

※次項に続く

3 実績等

(1) 当該年度の境港利用実績及び今年度の見込

(注：実績確定月を○で囲み、以降は当該年度末までの見込み数字を記入してください。)

記入数値の単位の別  TEU /  t /  m<sup>3</sup>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度見込
輸出	2	2	2	2	2	2	2	2	2		3	2	23
輸入													
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	2		3	2	23
	4~12月計： 18									1~3月計： 5			

TEU

上記うち、リーファーコンテナ利用												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度見込
2	2	2	2	2	2	2	2	2				
4~12月計： 18									1~3月計：			

(2) 過去の境港利用実績

(注：境港新規利用企業助成事業及び境港小口混載利用促進事業の場合は、記入は不要です。)

(注：過去3か年度内に利用実績がない年度は、平均値の計算対象に含まないものとする。)

(注：利用実績の平均については、小数点以下は切り捨てて整数にするものとする。)

(注：利用実績については、港湾荷役業者等に確認させていただく場合があります。)

過去3か年度の 利用実績	令和5年度（前年度）	15 TEU
	令和4年度（前々年度）	10 TEU
	令和3年度（前々々年度）	10 TEU
過去3か年度の利用実績の平均		11 TEU
※前年度の利用実績のうち、リーファーコンテナ利用実績		15 TEU

4 交付請求額 165,000 円 (①+②+③+④)

新規・利用拡大・小口 10,000 円 × 7 (TEU ( t / m<sup>3</sup> )) = ① 70,000 円

【加算分】 中国向け貨物利用促進 5,000 円 × 7 TEU = ② 35,000 円

コンテナ航路荷主陸送費 5,000 円 × 7 TEU = ③ 35,000 円

リーファー (※前年度からの増加分) 20,000 円 × 3 TEU = ④ 60,000 円

※次項に続く

5 貨物の詳細について

- (1) 主な貨物の内容 品名をご記入ください
- (2) 日本国内の発着地 鳥取市、大阪市
- (3) 利用した通関業者 ご記入ください
- (4) 貨物明細 (※交付請求対象貨物分のみ記入。枠が足りない場合は行を追加してください。)

	BL #	入出港日	数量	仕向(出)港	利用船社
1	ご記入 ください	2024.4.○	2TEU	釜山	ご記入 ください
2		2024.5.○	2TEU	釜山	
3		2024.6.○	2TEU	釜山	
4		2024.7.○	2TEU	釜山	
5		2024.8.○	2TEU	釜山	
6		2024.9.○	2TEU	釜山	
7		2024.10.○	2TEU	釜山	
8		2024.11.○	2TEU	釜山	
9		2024.12.○	2TEU	釜山	
10					
11					
12					
合 計			18TEU		

※ (2) 「日本国内の発着地」は市町村名 (境港市、米子市、松江市等) をご記入ください。

※ (3) 「利用した通関業者」は (NX 境港海陸、上組、ミック等) をご記入ください。

※ (4) の貨物明細の欄について、「入出港日」は境港の入出港日、「数量」は数量単位 (TEU、t、m<sup>3</sup>)、「利用船社」は (高麗・興亜・長錦・南星・OOCL) をご記入ください。

※境港利用荷主・利用を決定した荷主が、BL 上に記載されていない場合は、記載された (輸出入等を代行した) 商社等と調整の上、別途貨物所有権移転届書を添付してください。請求はどちらか一者のみとなりますので事前に十分調整の上で申請してください。

7 添付書類 1. 船荷証券 (写し) 2. その他

8 他の補助金の活用の有無 (有・無)

※他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先 (補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先) を記載してください。